授業科目

成人発声発語障害学演習

担当教員名 西尾 正輝	対象学年	3	対象学科	言語
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
0	0	0	0	0

授業の概要

ディサースリア (Dysarthria、運動障害性構音障害) の治療・訓練技法について学ぶ。

授業の目的

成人発声発語障害学IおよびIIを土台として、ディサースリアの治療技法を獲得する。

学習目標

症状,タイプ等に応じて、ディサースリアの言語治療を適切に実施できる.

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	治療概論	講義	西尾 正輝
2	治療概論	講義	西尾 正輝
3	呼吸機能へのアプローチ	演習	西尾 正輝
4	呼吸機能へのアプローチ	演習	西尾 正輝
5	発声機能へのアプローチ	演習	西尾 正輝
6	発声機能へのアプローチ	演習	西尾 正輝
7	鼻咽腔閉鎖機能へのアプローチ	演習	西尾 正輝
8	鼻咽腔閉鎖機能へのアプローチ	演習	西尾 正輝
9	口腔構音機能へのアプローチ	演習	西尾 正輝
10	口腔構音機能へのアプローチ	演習	西尾 正輝
11	A A C・アプローチ	演習	西尾 正輝
12	A A C・アプローチ	演習	西尾 正輝
13	タイプごとの治療手技	演習	西尾 正輝
14	タイプごとの治療手技	演習	西尾 正輝
15	まとめ	講義	西尾 正輝

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	ディサースリア臨床標準テキスト(成人発声発語障害学1と同一の書、2年次に購入済み)	西尾正 輝	医歯薬出版	2007 年	4,200円	
	スピーチ・リハピリテーション 第2巻	西尾正 輝	インテルナ 出版	2000 年	4,700円+ 税	
参考書	ディサースリアの基礎と臨床 第3巻	西尾正 輝	インテルナ 出版	2006 年	4,400円	
その他の資料						

評価方法

定期試験により成績を判定する。小テストあるいはレポート課題を実施した場合、評価内容として重視する。さらに授業態度も評価にさいして勘 案しうる。

履修上の留意点

2年後期に学習した成人発声発語障害学IIを理解しておくこと。

オフィスアワー・連絡先

金曜2時30~4時20分、O410、nishio@nuhw.ac.jp